

No	9												
指標名	在宅復帰率												
定義	$\frac{\text{(分子)退院先が自宅等の患者数}}{\text{(分母)退院患者数}}$ <p>※退院先が自宅等の患者には、「介護老人福祉施設、社会福祉施設、有料老人ホーム」を含む。</p>												
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当院 (%)</th> <th>全国中央値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015年度</td> <td>86.5%</td> <td>87.1%</td> </tr> <tr> <td>2016年度</td> <td>89.4%</td> <td>90.1%</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>88.8%</td> <td>90.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(当院)2015年度、2016年度、2017年度における当院のデータ (全国)2015年度、2016年度、2017年度に実施した病院の中央値 (2018/04/25 時点) ※他院との詳細な比較につきましては「全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業」のページをご参照ください。</p>	年度	当院 (%)	全国中央値 (%)	2015年度	86.5%	87.1%	2016年度	89.4%	90.1%	2017年度	88.8%	90.4%
年度	当院 (%)	全国中央値 (%)											
2015年度	86.5%	87.1%											
2016年度	89.4%	90.1%											
2017年度	88.8%	90.4%											
コメント (解説)	<p>治療が一段落し、自宅へ退院することが増える場合に率が上昇します。 急性期医療を主に担っている病院の場合には、他の病院に転院し、より病状と環境を整えてから退院する場合があります。 この場合には率は低くなります。 当院では急性期病院として、自宅などへの退院を進めるために退院支援を行っており、全国中央値と同じレベルとなっています。</p>												